

Wileyとオープンアクセス(OA)契約を結んだ機関に所属する論文著者は、Wileyのジャーナルで論文がアクセプトされた場合、OA申請を行って所属機関から承認を受けることで、OA出版のために必要なArticle Publication Charge(APC, 論文出版料金)の自己負担が免除(または軽減 *)されます。(* 各機関の規定によります)

このガイドでは、Wileyのシステム上でOA申請を行うための手順を説明します。

OA申請のための要件



Wileyのハイブリッド誌*で、2022年4月1日以降にアクセプトされた論文が対象になります。 全論文をOAで出版する「フルゴールドOA誌」は対象外です。(*ハイブリッド誌 =収録論文の 閲覧のために購読契約を要するジャーナルのうち、著者が論文出版料金(APC)を支払って自分の論文を OA化するオプションを提供するもの)



論文の種類としては、原著論文 (Primary Research) と総説 (Review) が対象です。



論文のResponsible Corresponding Author(RCA = Corresponding Authorのうち、実際に 論文の出版手続きを行う唯一の著者)が、OA契約を結んだ機関に所属している必要があります。

OA申請手続きの流れ

論文のアクセプト決定



著者にAuthor Servicesサイトへの 招待メールが到着



注意! 論文の投稿時および Author Servicesサイトでは、 所属機関から支給されたメー ルアドレスを使って下さい。 所属研究者であることを確認 するための根拠となります。

Author Services上での手続き

- ✓ Responsible Corresponding Author (RCA)を決定
- ✓ 研究助成情報を入力
- ✓ RCAの所属機関を確認
- ✓ 著作権者を確認
- ✓ OA出版を選択
- ✓ CCライセンスの種類を選択
- ✓ ライセンス契約書に署名

OA申請が所属機関に 送られる



所属機関側で申請の 採否を判断



著者に結果を通知

Author Servicesサイトで手続きを開始

論文がジャーナルに受理されると、投稿時に指定した Corresponding Authorに、Wileyの著者専用サイト Author Services への招待メールが送られます。

Author Servicesのサイトで該当の論文が見つかったら、 'Manage article'(論文の管理)ボタンをクリックして、 著者としての手続きを開始します。

論文投稿時に、WileyとOA出版契約のある機関を著者の 所属機関として登録した場合は、右図のようにOA出版に ついてのメッセージが表示されます。

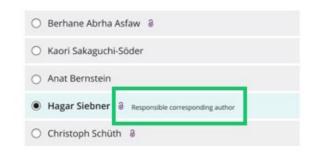


Responsible Corresponding Author (RCA)を決定

投稿時に登録した著者の中からCorresponding Author(責任著者)を1人または複数選んで(投稿時に選択済みの場合は変更がないことを確認)、Confirmをクリックしてください。

次に、前の画面で確認した Corresponding Author の中から、Responsible Corresponding Author (RCA) を1人だけ選んでください。

RCAは、ライセンス契約書への署名をはじめ、論文の 出版手続きに関して責任を持つ唯一の著者です。所属機 関に対して論文のOA化を申請できるのはRCAだけです。



所属機関を確認

論文の基になる研究を行った「主たる所属機関」を確認します。画面に表示されていない機関を追加するには、Add Affiliationボタンをクリックしてください。

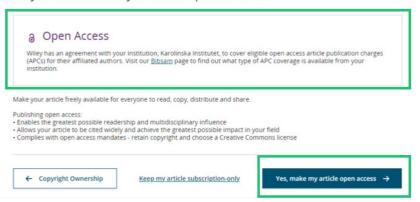
所属機関情報の下に紫色の'Open Access'ボックスが表示されるのは、その機関がWileyとOA契約を結んでいることを示しています。その機関に所属するRCAは、OA申請を行うことによって、論文出版料金(APC)の自己負担が免除(または軽減*)される可能性があります。(*所属機関の規定によります)



OA出版を選択

前の画面で確認した所属機関が、Wiley とOA契約を結んでいることが示されています。論文のOA出版を申請する場合は、Yesを選びます。

Do you want to make your article open access?



CCライセンスの種類を選択

OA出版を選択した場合、著者は、クリエイティ ブコモンズ(CC)ライセンスを選択するよう求めら れます。

ジャーナルによって、選択可能なCCライセンスの種類が異なります。多くのWileyジャーナルでは、CC-BY, CC-BY-NC, CC-BY-NC-NDの3種類のCCライセンスから選択できます。

論文の読者に対する制約が最も少なく、広範な 再利用を認めるのがCC-BYです。CC-BY-NCでは 非営利利用が、CC-BY-NC-NDでは非営利利用と 改変禁止がそれぞれ利用者の義務となります。 Based on the information you provided, these are your available license options. Please make a selection below.

	CC BY © ① Creative Commons Attribution	CC BY-NC © ① ③ Creative Commons Attribution NonCommercial	CC BY-NC-ND Creative Commons Attribution NonCommercial NoDerivatives
	○ Choose CC BY	Choose CC BY-NC	Choose CC BY-NC-ND
Authors can: Generally retain copyright grant a non-exclusive license Enter into other publishing agreements Archive in an institutional repository, subject archive or personal website	~	•	•
Readers can quote and cite in research	~	~	~
Readers can: Create modified versions including abridgments, annotated versions, excerpts and figures. Release modified versions under terms of their choosing including CC license.	~	•	_
Readers can redistribute commercially	~	-	_
	○ Choose CC BY	Choose CC BY-NC	Choose CC BY-NC-ND

ライセンス契約書の署名とOA出版の申請

表示されるライセンス契約書の下の"l agree..."に チェックを入れ、名前を入力して送信すると、 署名した契約書を提出したことになります。それ によって、OA出版の申請が自動的に実行され、 確認画面が表示されます。

OA申請は、直ちに所属機関の管理者に送られ、 システム上で承認/却下の判断が行われます。 結果は著者にメールで通知されます。

OA申請が承認された場合、校正など論文出版まで の通常の手続きが完了次第、論文はOAで出版され ます。

